

2016年4月6日
JR東日本 横浜支社

2015年度「鉄道沿線からの森づくり」の植栽を実施しました

JR東日本横浜支社では、環境保全活動の一環として毎年植樹活動を実施しております。
2015年度は、湯河原駅の駅前広場にタマリユウ約4,500株(約70㎡)を植栽いたしました。
現在、湯河原駅の駅前広場は、湯河原町が改修工事を実施しており、お披露目は、2016年の秋頃になる予定です。

※横浜支社では1997年から当支社管内で植樹活動を毎年行っており2014年度末までに、当社線沿線、駅前広場や公園などに合わせて約12,000本の植樹を行って参りました。



タマリユウとは

丈夫な植物で、ひどい乾燥など相当な悪条件でない限り枯れることは少ないなど、その強健な性質が好まれて、庭だけでなく公共の建物やビルの植栽などに多用されています。



完成イメージ

